

## 法学入門 JC 試験問題

以下のA、B、Cから二つを選び、それぞれ次の点について答えなさい。

1. 法的な論点
2. その論点の前提となる法内容の説明
3. その論点に関する諸説の説明
4. その論点に関する自らの見解

注意：1. 選択した設問番号を明記すること。二題の解答がないと回答とは認めない。  
二題の解答の順序は問わない。  
2. 一題を解答用紙の表面に他の一題を裏面に書く目安で記述すること。  
解答に関係ない事項を記入した答案は無効と扱う。  
3. 採点基準（各問50点満点、合計100点満点で採点する）  
a) 設問の1. から4. の項目毎に、基本的には○△Xの三段階評価を行う。  
b) 必要なことが述べられていれば○で10点、不十分ならば△で5点、  
関係することが何も述べられていなくXで0点。  
c) さらに、独創的な考えがみられた場合には、各問共に10点の範囲で追加点をつける。

A. 民法にかかわる以下の①から⑤の設問から一つを選び答えなさい。

- ①約款の拘束力を全面的に承認してよいのか。
- ②法人の政治献金は合法だろうか。
- ③景観保護のために土地利用が制限されるべきだろうか。
- ④公害の原因を作った自動車メーカーの責任を認めるべきだろうか。
- ⑤選択的夫婦別姓制度を導入するべきだろうか。

B. 刑法にかかわる以下の⑥から⑧の設問から一つを選び答えなさい。

- ⑥広島市暴走族追放条例は罪刑法定主義に反するだろうか。
- ⑦死刑制度は合憲だろうか。
- ⑧自白に基づく捜査の是非

C. 憲法にかかわる以下の⑨から⑬の設問から一つを選び答えなさい。

- ⑨外国人の公務員管理職への昇任は国民主権原理によって禁止されるのだろうか。
- ⑩司法消極主義の是非
- ⑪出版物がプライバシーを侵害している場合に出版差止まで認めるべきだろうか。
- ⑫大学内部の問題に司法審査がどこまで及ぶと考えるべきだろうか。
- ⑬西サハラに自決権が認められるか。